

家畜保健衛生だより

令和7年度 第9号

韓国の地鶏農家において高病原性鳥インフルエンザ（H5N1）の感染が確認されました！！

キョンギドバジュ

9月12日韓国において、京畿道坡州市の地鶏農場（約3,100羽）で、高病原性鳥インフルエンザ（H5N1亜型）が発生したとの報告がありました。

韓国において冬季の渡り鳥の飛来が始まる時期である9月以降で初となる高病原性鳥インフルエンザウイルスの検出事例であり、我が国においても韓国に飛来したのと同じ地域（シベリア等）からの渡り鳥や、韓国からの渡り鳥の飛来によって本病ウイルスが持ち込まれる可能性があります。また、既に北海道でも渡り鳥の飛来が確認されており、発生リスクが高まっています。これらを踏まえ、我が国への本病ウイルスの持込み・発生について更なる警戒が必要となります。

韓国の家きんにおける高病原性鳥インフルエンザの発生状況 （2025年9月以降）

2025年9月13日時点
農林水産省動物衛生課

出典：韓国農林畜産食品部

京畿道				
(1) 2025.9.12	坡州市	肉用鶏	3,100羽	H5N1(高病原性)



高病原性鳥インフルエンザの発生状況(確定)

月	事例数	殺処分羽数(羽)
9月	1	3,100

韓国の家きんにおけるHPAIの月ごとの発生件数推移

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
R4(2022)	0	3	24	29	7	6	2	4	0	0
R5(2023)	0	0	1	24	5	1	0	0	1	0
R6(2024)	0	1	4	14	12	4	8	4	1	3
R7(2025)	1									

(注)
・農林水産省にて発生報告ごとに累計(季節的報告分等は含まず)
・事例数等は検出性が確定した事例のみ記載
・日付は症状が確認された日または検体採取日(※平は更新箇所及び最新情報に基づいた修正箇所)
・H5型未記載は、未公報又は未報告
・低病原性鳥インフルエンザは、H5又はH7型型であって高病原性鳥インフルエンザでないものを意味し、H9型等の鳥インフルエンザは含まない。
・韓国での表記によらずに本所の家きんはすべて「あひる」としている。

鳥インフルエンザの流行するシーズンが近づいてきておりますので、養鶏農家の皆様におかれましては、従業員・外来業者も含めて、日頃の飼養衛生管理や綿密な健康観察の実施に加え、別紙の対策のポイントを参考にして本病の対策に万全を期していただくようお願いします。

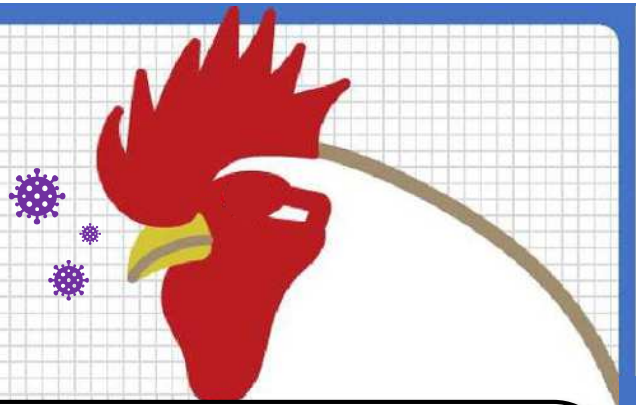
神奈川県湘南家畜保健衛生所

〒259-1215 平塚市寺田縄 345

TEL 0463-58-0152 FAX 0463-58-5679

対策のポイント

高病原性 鳥インフルエンザ



- 渡り鳥の飛来により、今シーズンも高病原性鳥インフルエンザウイルスが我が国に侵入するリスクは極めて高い状況です。
- 本病の発生を予防するため、地域におけるリスク低減対策を推進し、いま一度、農場におけるウイルス侵入防止対策を強化しましょう。

農場における発生予防対策

農場へのウイルス侵入防止対策の強化

飼養衛生管理の基本的な管理項目を毎月点検し、不備があれば改善。

- 人、物、車両の入出時対策
 - ・ 衛生管理区域専用の衣服や靴の使用。
 - ・ 着用前後で交差のない動線、明確な境界を確保。
 - ・ 適切な車両消毒、手指消毒の実施。
 - ・ 家さん舎ごとの専用の靴の使用。
- 野生動物の侵入防止、誘引防止
 - ・ 畜舎の壁、防鳥ネット等の破損修繕。
→ 特にネコ、イタチ、カラス等の侵入を防止
 - ・ ねずみ及び害虫の駆除
 - ・ 鶏卵・鶏糞の搬出口に覆いを設置。
 - ・ 餌置場の清掃、死体や廃棄卵の適切な処理など誘引を防止。

重点対策期間

渡り鳥の飛来が本格化する前の9月中には防疫体制を整備。

10月から翌年5月までは警戒を強化。

特に11月から翌年1月までは重点対策期間。

健康観察と異状の早期発見

家さん所有者は毎日の健康観察を入念に行い、異状を認めた場合は速やかに管轄の家畜保健衛生所に届け出。



近年の発生地域ではリスクが高いことを認識し、特に重点的に対策を徹底。

野鳥・野生動物対策

- ・ 農場周辺のため池は、水抜きや忌避テープの設置等により野鳥の飛来を防止
- ・ 農場周辺にカラス等の野鳥を誘引する施設や生息に適した環境がある場合は解消
- ・ 野鳥等への安易な餌やり等の中止

家畜保健衛生所、産業動物獣医師など第三者の視点も活用して対策を向上させましょう。



一斉点検の要チェックポイント（家きん）



①衛生管理区域に病原体を持ち込まない！

- ☑手指の洗浄・消毒をしていますか？
- ☑車両の消毒をしていますか？
- ☑専用の衣服や靴の確実な着用ができていますか？

✗ 境界に更衣や消毒の設備がない



○ 車両の消毒、専用の衣服や靴の着用



タイヤの溝やタイヤハウスもしっかりと！

②家きん舎に病原体を持ち込まない！

- ☑手指の洗浄・消毒をしていますか？
- ☑専用の靴の確実な着用ができていますか？

✗ 専用の長靴が用意されておらず、
出入り時の動線も不明瞭



○ 専用の長靴の着用、すのこ等を用いた靴の
履き替え時の動線の交差防止



③野生動物を近づけない！侵入させない！

- ☑防鳥ネット等は家きん舎のみでなく、堆肥舎等にも設置していますか？
- ☑破損箇所や開口部の隙間は速やかに補修していますか？
- ☑ネズミや害虫の駆除は定期的に行っていますか？

✗ 壁や金網に破損があり、
補修されていない



補修はしっかりと！

屋根裏内部やモニター開口部
も破損がないか要確認！

○ 集卵ベルトの開口部や堆肥
舎も隙間がないように対策
している



野鳥が多い地域
は特に注意！



鶏舎全体を防鳥ネットで覆った事例